



令和元年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

# みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 34

令和元年 10月4日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

## 新体力テスト。みなみっ子たちの体力やいかに。



みんなでチャレンジ！体力測定！



新体力テストが2日(水)、3日(木)に行われました。10月になったというのに運動場は気温 28～30℃です。水分を補給しながら、全学年が体力テストにチャレンジしました。

1,2年生は発達段階に応じた必要な種目を学年で選んで取り組みました。一方で、3年生以上は全種目に取り組みます。特に、3年生は「全種目デビュー」です(ちなみに、種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げです)。反復横跳びで

はリズムの合わない子が転んだり、立ち幅跳びでは後ろに転がってしまったりと、普段あまり行わない動きに戸惑っている子もいました。しかし、どの種目でも、担当の先生のアドバイスなどを聞き、子どもたちは全力で取り組んでいました。特に6年生は、春と比べると一回り大きくなっています。たくましさを増した身体で取り組む各種目の動きに迫力を感じました。

今年度、静岡県の子どもたちの結果はどうなるのでしょうか？毎年、話題に上がるのが「投力」です。ボール投げを担当した教員に子どもたちの「投げ」を見ての感想を聞いてみました。

- |     |   |
|-----|---|
| 3年部 | 石山「やはりフォームですね。気になったのは、ボールを拾う側にいる子でボールに当たってしまう子。みんな、注意力も大事だぞ！」 |
| 4年部 | 池谷「個人差が大きいですね。投げる経験が少ないんですね。慣れれば必ず記録が出ます。がんばっていこうな！」          |
| 5年部 | 濱村「5月と比べると、記録は『微増』というところ。でも確実に伸びてはいますよ。6年生でもがんばれっ！」           |
| 6年部 | 原「もっと飛ばせるはず。投げる前のステップを踏むのが上手になれば投げられます。でも、体力はついているぞ！」         |

ただ今、結果を集計中です。シャトルラン(持久力測定)、握力測定は、授業の中でやっていきます。

## 起震車で震度7を体験。4年生。

4年生が静岡県から起震車をお借りして地震体験を行いました(町地域防災課に協力していただきます)。クラスの仲間4人ずつで起震車に乗りました。

起震車は震度7まで体験できます。数年前までは万が一のことも考え震度6までの体験が一般的でしたが、本物の揺れがわからなければと、全員が震度7を体験しました。子どもたちは、揺れを感じながら固定されたテーブル(安全のため、テーブルは絶対に動かないようにしてあります)につかまってバランスをとっていました。

体験の後には質問タイムです。「余震」「地震雲」などについての質問があったそうです。また、「地震は場所によって大きさは決まっていない

んですか？ここに来る地震は大きいんですか、小さいんですか？」という小学生らしい発想の質問がありました。地域防災課の方が答えてくださいました。「自然災害は、どのくらいの大きさになるかわかりません。地震もそうです。だからこそ、訓練や対策が必要なのです。」と教えてくれました。地域防災課のみなさん、ありがとうございました。



真剣4年生